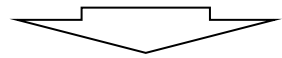


広がっています「岡山型学習指導のスタンダード」の活用 授業5(ファイブ)を意識した授業を！！

6月に「岡山型学習指導のスタンダード」が完成し、各校へ配付されました。この「スタンダード」をもとに授業改善に取り組んでいる学校が管内で急速に増えています。管内の小中学校において、まず授業の流れを意識した授業5(ファイブ)を重点とした授業づくりを意識してみましょう。

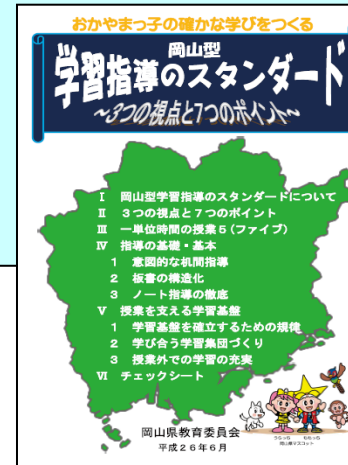
管内重点として特に意識したい『**授業5(ファイブ)**』

次のような活用をされている学校が増えています。



- ①めあて(目標)を示す
- ②自分で考え、表現する時間を確保する
- ③目標の達成度を確認する
- ④学習内容をまとめる
- ⑤授業の振り返りをする

『授業5(ファイブ)』の他にも学習規律や家庭学習の充実にむけた提案が示されています。詳しくは「スタンダード」を実際に手にしてご覧ください。



- 研究主任が中心となり、スタンダードの研修を校内で行いました。
- 公開授業等では全員がスタンダードを持ち寄り研究協議に臨んでいます。
- 授業の振り返りにスタンダードのチェックシートを活用しています。
- 学習指導案を作成するときにスタンダードをもとに本時の展開を検討しています。
- 自校の学習規律をスタンダードに照らし合わせて検証してみました。